

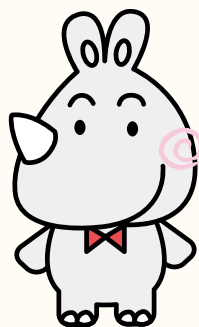


日々の暮らしを支える

ふくし の お仕事



みなさんは、「ふくし」という言葉を知っていますか？ この本は、ふくしの意味や、ふくしのお仕事を分かりやすく紹介するガイドブックです。友達や家族といっしょにふくしについて学びましょう。



じんざいくん
ふくしの仕事を応援する
みやぎきけんしゃかいじんざい
宮崎県福祉人材センターの
キャラクターです。

ガイドブックの使い方

学習前のページ

問いかけに対して、まず先生や友達といっしょに考えてみましょう。そのあとに先生の説明をしっかりと聞いて、少しずつ知しきを深めましょう。

学習後のページ

授業の最後に読んだり、見学に行ったあとに読み返してみましょう。見学に行ったときは、実さいにお話を聞いてみてもいいでしょう。

学習前

特別養護老人ホームって どんなところだろう？

寝たきりやにんじょうなどによって、自宅で生活することがむずかしい高齢者が利用する施設です。お世話をする専門の職員がつねにいて、食事やレクリエーション、健康の管理など、いろいろなサポートが受けられます。

食事・お風呂・トイレ

入居者のからだの状況を考えた食事の提供や、お風呂、トイレなどの援助を行います。

レクリエーション

毎日楽しく過ごせるよう、談話会やあみもの、パズルなど、いろいろなレクリエーションを行います。

リハビリ

少しでも元気な生活を送るために、歩く練習や、ほしを使って食事をとる訓練などのリハビリを行います。

こんな人たちが働いています

介護職員

食事やトイレなど、生活の全体にわたって必要な援助を行います。

看護師

毎日決められた時間に健康チェックをしたり、必要に応じて医師に相談したりします。

相談員

利用者の悩みを聞いたり、家族からの相談に答えます。

見学に行くときは、こんなことに注意しよう！

- ✓ 職員の方の仕事の妨げにならないようにしましょう。
- ✓ 質問事項はまとめておきましょう。
- ✓ 高齢者には笑顔で優しく接しましょう。
- ✓ あいさつとお礼のごまははっきりと！

学習後

利用者の声

私は約1年半前からお世話になっています。ふだんは習字や料理など、施設を利用している人たちといっしょに習いごとをして、とても楽しい毎日過ごしています。スタッフの皆さんはとても優しく、私が自分でできないことに気づき、手助けしてくれます。特に夜間に勤務する方々は大変だと感じることがありますが、皆さんイキイキと働いていますよ。おかげ様で私も気持ちがあがったような気がします。

大野 キクエさん

施設で働く人の声

この仕事のやりがい
利用者の皆さんの笑顔が
エネルギーになります！

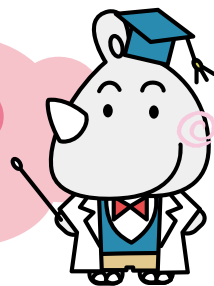
母がデイサービスの仕事をしていたのがきっかけで介護の仕事につきました。この仕事のみみは、施設を利用している方々と直接向き合えるところです。身のまわりのお世話を「ありがとう」と言われたときは、本当にうれしいです。勤務している施設では月に4、5回夜間の勤務がありますが、それだけ皆さんに寄りそうことができるので、頑張れます。

特別養護老人ホーム「瑞寿園」
福祉課 課長 村社 美歩さん

先生方へ

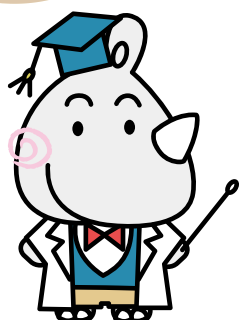
本書は、小学校高学年の児童に、福祉に関心を持ってもらい、福祉の仕事の重要性ややりがい等を理解してもらうことを目的としています。福祉体験学習の前後やキャリア教育の機会などに活用してください。

「ふくし」ってなんだろう？



ふくし = 幸せ

「ふくし」は、^{かんじ}漢字で「^{ふくし}福祉」と書きます。「^{ふく}福」という字にも、「^し祉」という字にも、「^{しあわ}幸せ」という^{いみ}意味があります。みんなが^{しあわ}幸せになれるように^と取り組む^{かつどう}活動やしくみのことを、まとめて「ふくし」といいます。



^{わたし}私たちの周りにはたくさんの「ふくし」があるんだよ！

とくべつようごろうじん 特別養護老人ホームって どんなところだろう？



寝たきりやにん知しょうなどによって、自宅で生活することがむずかしい高齢者が利用する施設です。お世話をする専門の職員がつねにいて、食事やレクリエーション、健康の管理など、いろいろなサポートが受けられます。

食事・お風呂・トイレ



入居者のからだの状況を考えた食事の提供や、お風呂、トイレなどの援助を行います。

レクリエーション



毎日楽しく過ごせるよう、読書会やあみもの、パズルなど、いろいろなレクリエーションを行います。

リハビリ



少しでも元気な生活を送るために、歩く練習や、はしを使って食事をとる訓練などのリハビリを行います。

こんな人たちが働いています

かいごしょくいん 介護職員

食事やトイレなど、生活の全体にわたって必要な援助を行います。



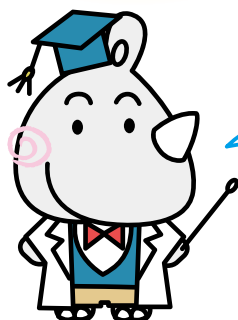
かんごし 看護師

毎日決められた時間に健康チェックをしたり、必要に応じて医師に相談したりします。



そうだんいん 相談員

利用者の悩みを聞いたり、家族からの相談に応じます。



見学に行くときは、こんなことに注意しよう！

- ✓ 職員の方の仕事の妨げにならないようにしましょう。
- ✓ 質問事項はまとめておきましょう。
- ✓ 高齢者には笑顔で優しく接しましょう。
- ✓ あいさつとお礼のことばははっきりと！



りようしゃ 利用者の声

わたしやく
私は約1年半前からお世話になっています。
ふだんはしゅうじりょうりなど、しせつりよう
施設を利用して
いる人たちといっしょに習いごとをして、とて
も楽しい毎日をすごしています。スタッフの皆
さんはとても優しく、わたくし
私が自分でできないこと
に気づき、てだす
手助けしてくれます。特に夜間に



きんむ
勤務する方々はたいへんかん
大変だと感じ
ることもありますが、みな
イキイキと働いていますよ。
おかげ様で私もきもちがわか
おかげ様で私も気持ち若
がえ
返ったような気がします。



おおの
大野 キクエさん

しせつはたら 施設で働く人の声

しごと
この仕事のやりがい
りようしゃみな
利用者の皆さんの笑顔が
エネルギーになります！

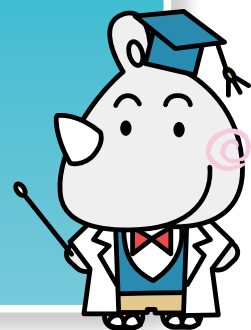


とくべつようごろうじん
特別養護老人ホーム「皇寿園」
むらこそみほ
村杜 美歩さん

母がデイサービスの仕事をしているのがき
かけでかいごしごと
介護の仕事につきました。この仕事の
りよくは、しせつりよう
み力は、施設を利用している方々と直接向き
合えるところです。身のまわりのお世話をして
「ありがとう！」と言われたときは、本当にう
れしいです。きんむ
勤務している
しせつ
施設では月に4、5回夜間
のきんむ
勤務がありますが、それ
だけみなさんによ
りそうこと
ができるので、がんば
頑張れます。



目の不自由な人は どのように 生活しているのかな？



字を読むときは…



文字を拡大したり点字で文字を識別します。専門的ボランティアによる点訳・音訳の支援も利用します。

歩くときは…



歩道や交差点、駅、スーパーの入口などにある点字ブロックにそって歩きます。

買い物をするときは…



ガイドヘルパーや家族に付きそってもらいます。また、買い物の代行サービスを利用したりします。

必要に応じていろいろな道具を使用しています



はくじょう
白杖



かくだいどくしよき
拡大読書器



おんせいでんたく
音声電卓



おんせい
音声読みあげアプリ

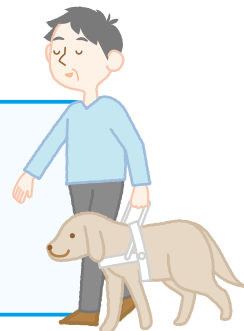
私たちの動物園では…

目や耳の不自由な方と接するときの心得

目の不自由な人が困っていたら、声をかけましょう。そして、どういったサポートが必要なのかしっかり聞きましょう。耳の不自由な人と話しかけるときは、ゆっくり話しましょう。

盲導犬への注意

盲導犬を連れた人を見かけることがあるかもしれませんが、盲導犬は目の不自由な人の大切なパートナーです。仕事に集中できるよう、声をかけたり、食べ物をあげたりしないようにしましょう。



目の不自由な人の中には、必要なサポートが受けられる施設で生活する人もいます。そうした施設で生活する人や、働く人の声を聞いてみましょう。

施設で生活している人の声



いわきり けいこ 岩切 敬子さん
いまむら ツルさん

好きな食べ物は施設で行うイベントなどで
いただけるバラずしです。おさしみも大好き
です。楽しみはいけ花で、先生が来て教
えてくれるんですよ。(岩切さん)

自分でできることは自分でするようにして
いますが、どうしても無理なときは介護士
さんに頼みます。例えば、
ものを落としてしまったり、
高い所にあるものをとると
きがそうです。(今村さん)



施設で働く人の声

54人の方が施設を利用されています。昼間の
勤務や夜間の勤務があり、毎日皆さんの身の
まわりのお世話をしています。大変なことも
ありますが、利用者の皆さんの「頼りにして
ますよ!」の言葉に救われています。気をつ
けていることは大きな声でゆっくり話しかけ



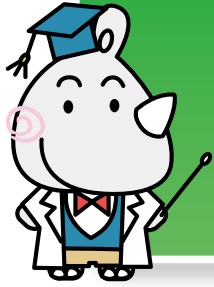
ること。また、目くばりや気
くばりにも注意しています。
利用者の皆さんは、私にとっ
て家族みたいなものですね。

この仕事のやりがい
家族の一員と思って
いただけるのがなによりです!



ようごもうろうじん いきめこうめいそう
養護盲老人ホーム「生自幸明荘」
いわみつ さやか
岩満 沙弥香さん

車いすを利用している人は どのように 生活しているんだろう？



段差をあがるときは…

高いところのものを
取るときは…

ちゅう車場に車を
とめるときは…



スロープを利用して、段差をあがります。スロープがない場合はまわりの人の手助けが必要です。



手の届かない、高いところにあるものを取る時は、近くの人をお願いして取ってもらいます。



買い物や仕事などで自動車を運転しちゅう車するとき、乗りおりしやすいちゅう車場を利用します。

車いすを利用している人が、生活をよりよくするために利用する施設があります。そうした施設を利用する人や、働く人の声を聞いてみましょう。

三二講座

車いすを押すときに気をつけること

施設に見学に行ったとき、車いすを実さいに押してみることがあるかもしれません。そのときは次のことに注意しましょう。



段差やスロープを進むときは、後ろ側へ転倒しないよう十分注意する。



坂道をくだるときは、後ろむきで危険がないか確認しながらゆっくりくだる。



停止するときや車いすからはなれるときは、必ずブレーキをかける。



ひとつの動作をするときには、「進みます」「左に曲がります」など、必ず声かけをする。

施設を利用している人の声

37年前に事故でけいついをそん傷し、足が
不自由になりましたが、少しでも歩けるよう
になるために施設を利用しています。歩く訓
練を地道に続けて、今では少しですが歩け
るようになったんですよ。今も毎日屈伸を
20回くらいしています。腹筋運動もできる



ようになりました。小・中学
生の皆さんがときどき体験実
習に来てくれます。いろいろ
な話をしたり聞いたりするの
も楽しみのひとつです。



かわごえ けんいち
川越 憲市さん

施設で働く人の声

この仕事のやりがい
頼りにされていることを
肌で感じられます！



しょうがいしゃ しえん しせつ せいゆう さと
障害者支援施設「清友の里」
おおさき けいいち
大崎 慧一さん

介護の仕事をするようになって5年がたちま
した。はじめのうちはおぼえることが多く、
とまどいでしたが、今では利用者の方々の
気持ち分かるようになり、しっかりとし
たサポートができるようになりました。車い
すを使っている方々は、皆さんとても明るく
元気。会話をしても
私の方が勇気づけられる
ことがたくさんあります。
これからももっともっと信
頼関係を築きたいですね。



わたし

私たちのまわりにはたくさんの「ふく



介護のお仕事



ろうかや病気、障がいなどで日常生活が不自由な人に対して、食事や入浴、トイレなどの身のまわりの手助けをします。介護が必要になった方の家族からの相談に対してアドバイスをすることもあります。



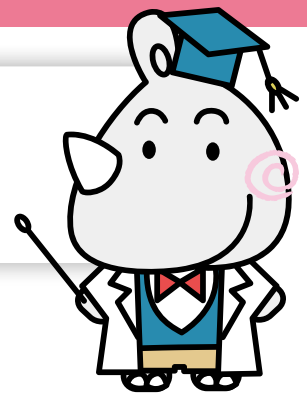
保育のお仕事



子どもたちにご飯の食べ方やトイレの仕方など、基本的な生活習慣を身につけさせます。また、遊びなどの集団活動を通して、社会性を育てたり、保護者からの相談にのり、子育てについてのアドバイスをします。



「しのお仕事」があるよ!



相談・援助・調整のお仕事



高齢者や障がい者、児童、その家族などの生活をする上での困りごとや悩みを聞き、解決に向けた方法をいっしょに探したり、サービスが受けられるよう調整します。



保健・医療のお仕事

看護師は、医師の診療の補助などを、保健師は、地域の方々の健康管理や保健指導などを行います。理学療法士や作業療法士、言語聴覚士は、心やからだに障がいのあつる方の機能回復の手助けをします。



栄養・調理のお仕事

食事のこん立を考えたり、食材の注文をするほか、施設で生活する方の食事を作ります。また、飲みこみづらい、むせやすい方のために、食べやすい調理方法を工夫し、ひとりひとりの健康状態に合った食事を提供します。





制作／宮崎県 編集／社会福祉法人宮崎県社会福祉協議会福祉人材センター
協力／宮崎県教育研修センター 社会福祉法人都城市社会福祉協議会 社会福祉法人日向市社会福祉協議会

小学校 年 組

名 前